

第6編

啓発

平成29年10月22日執行衆議院議員総選挙の選挙啓発

今回の選挙から適用される小選挙区の改定（西海市：第2区→第4区 小値賀町：第4区→第3区）を重点的に周知しつつ、昨年適用された選挙権年齢の引下げについても引き続き周知した。

1. ポスターの掲示

総務省作成のポスターを県、市町、公共施設、主要官公署・事業所、JR等に掲示した。

県選管（地方書記室含む）で9,160枚、市町選管で6,190枚、合計15,350枚を配布した。

2. 啓発ステッカーの掲示

県内のタクシーにステッカーを掲示し、投票日の周知と投票総参加を呼びかけた。

〈掲示依頼先〉

- ・長崎市タクシー協会 1,700枚
- ・佐世保市タクシー協会 650枚
- ・長崎県タクシー協会 1,000枚

3. 中吊り広告の掲示

路面電車、長崎バス及び県営バスの車内に中吊り広告を掲示した。

〈掲示依頼先〉

- ・路面電車 140枚
- ・長崎バス 120枚
- ・県営バス 120枚

4. 電光掲示板による啓発

街頭等の電光掲示板で啓発を行い、投票日の周知と投票総参加を呼びかけた。

〈掲示依頼先〉

- ・近畿産業信用組合長崎支店（大波止電停前）
- ・大村競艇場
- ・佐世保競輪場

5. 商店街特大啓発垂幕の設置【夢彩都に掲示するのは衆議選では初：H27県議選から】

長崎浜市商店街（長崎市内）に啓発垂幕（タテ2m×ヨコ3.6m）を設置した。

夢彩都のエスカレーター吹き抜けにタペストリ（タテ1.8m×ヨコ1m）を設置した。

6. 県庁舎懸垂幕の設置

県庁本館に懸垂幕を設置した。

7. 街頭パレード・街頭啓発

県内各ブロックにおいて、啓発物資を配布して投票総参加を呼びかけた。

〈長崎地区〉

10月14日(土) 13:30～ 浜の町アーケードで選挙啓発パレード

10月19日(木) 13:30～ ハマクロス411前で街頭啓発

10月20日(金) 13:30～ 鉄橋又は夢彩都で街頭啓発

〈県北地区〉

10月15日(日) 11:00～ 四ヶ町アーケード内島瀬公園前で街頭啓発

〈島原地区〉

10月14日(土) 11:00～ 雲仙岳災害記念館(島原半島ジオ・マル
シェにあわせて)

13:00～ Aコープ愛野店で街頭啓発

〈五島地区〉

10月14日(土) 11:00～ 浦桑ショッピングプラザで街頭啓発

10月16日(月) 16:00～ エレナ福江店で街頭啓発

10月19日(木) 16:00～ 五島シティモールで街頭啓発

〈壱岐地区〉

10月14日(土) 8:45～ 市内商業施設7箇所で街頭啓発

〈対馬地区〉

10月15日(日) 8:30～ ^{かみしも}上下両地域の商業施設で街頭啓発

※ 啓発物資作成数

ポケットティッシュ… 28, 100個

風船…………… 5, 200個

マスク…………… 2, 000個

モバイルクリーナー… 2, 000個

8. インターネットホームページ

県のホームページに衆議院選挙の情報(過去の投票率や選挙結果等)を掲載し、投票日当日は、投開票速報を掲載した。

あわせてバナー広告を市町(21)、県関係団体(7)、県地方機関(3)、大学(5)のHPに掲載してもらった。

9. ツイッター

ツイッターを利用して選挙情報を随時発信した。

10月10日以降、23回ツイート

10. 新聞広告

5新聞（朝日、長崎、西日本、毎日、読売）の広告欄に啓発広告を掲載した。
〈掲載日10月21日（土）朝刊〉

11. 県広報テレビ・ラジオ番組による啓発

県広報テレビ、ラジオ番組内において選挙啓発を行った。

- ・NBCラジオ「県庁タイムス」
10月11日（水）～10月13日（金）及び
10月16日（月）～10月20日（金）に放送
- ・FMラジオ「サタデーチャットボックス」
10月14日（土）、10月21日（土）に放送
- ・長崎新聞と西日本新聞の「県からのお知らせ」
10月12日（木）、10月19日（木）に掲載
- ・「あっぷる」県からのお知らせコーナー
10月19日

12. 啓発ポスター移動展

啓発ポスター移動展を開催し、投票日の周知と投票総参加を呼びかけた。

- ・対馬市交流センター 10月12日（木）～10月15日（日）
- ・西海市役所 10月17日（火）～10月20日（金）

13. コンビニエンスストアレジ啓発

コンビニエンスストア（ローソン及びファミリーマート）のストアレジ画面に選挙啓発画面を掲示

〈県内箇所数〉

- ・ローソン 約105店舗
- ・ファミリーマート 約159店舗

14. 電子オリコミサービス「Shufoo!」

主に主婦層を対象とした電子オリコミサービス「Shufoo!」（登録していれば毎日近所の商業チラシが自宅のパソコンやスマートフォンに自動的に配信されるサービス）で選挙啓発の電子チラシを配信した。

〈配信回数〉

2回（10月12日・10月21日）

※平成29年8月現在の長崎県内閲覧者数 約3.2万人

15. NTTドコモ・ソフトバンクお知らせメール

【衆議選では初：H27県議選から】

NTTドコモ携帯利用者の18歳～39歳及びソフトバンク携帯利用者の20歳

～39歳の方に対し選挙期日周知のメールを送信した。

- ・合計約10万人にメールを送信。
- ・送信日 NTTドコモ：10月21日（土）
ソフトバンク：10月20日（金）

16. 長崎県公式ふるさと情報発信アプリ「このさき長崎」 【全選挙を通じて初】

現在の県内の様子や出来事など長崎県の旬な情報を随時お届けするアプリ「このさき長崎」にて選挙のお知らせを配信した。

17. 大学学食テーブル等にミニのぼり 【衆議選では初：H27県議選から】

県内大学の協力を得て、大学学食の各テーブル等にミニのぼり（400本）を配置した（県内11大学で実施）。
選挙啓発ポスターの学内掲示もしてもらった。

18. 高等学校及び小中学校と連携した啓発 【衆議選では初：H28参議選から】

県内の高等学校及び小中学校と連携して選挙啓発を実施した。

【教育庁等を通して、高等学校に下記を依頼】

1. 全クラス内における選挙啓発ポスターの掲示
2. 保護者あて投票参加依頼文書の送付
3. 校内放送による選挙啓発

【教育庁等を通して、小中学校に下記を依頼】

1. 保護者へのお知らせ
（内容）保護者の方が投票所で投票する際に、生徒（児童）の同伴が可能になりました。
2. 生徒（児童）へのお知らせ
（内容）保護者の方と投票所に行って、投票の様子を見ることができます。

19. 県内諸団体（機関）への啓発協力依頼

県内主要団体・機関・事業所に対し、職員・従業員の投票総参加と投票日の周知について協力依頼を行った。

デパート、スーパーに対して、ポスターの掲示と店内放送を依頼。

20. 地方書記室による啓発

各地方書記室において、ポスター配布、懸垂幕等掲示、公用車巡回などを行うほか、独自に企画立案した啓発を行った。

○主なもの

〈県北地方書記室〉

- ・西肥バス、佐世保市営バスの車体側面に広告掲載
- ・松浦鉄道の駅及び車両（中吊り広告）に広告掲載
- ・佐世保市内で65,000部発行の情報誌「ライフさせぼ」に広告掲載

- ・コミュニティFM（はっぴいFM）にスポットCM
 - ・ケーブルテレビ（テレビ佐世保）にスポットCM
- 〈島原地方書記室〉
- ・地元2社のケーブルテレビにスポットCM
 - ・原稿を作成し、FMラジオで放送
- 〈五島地方書記室〉
- ・特産品（あごだしスープ粉末）に自作のシールを貼り啓発物資を独自作成
 - ・五島振興局のツイッターを利用して街頭啓発の情報を発信。10月13日に投稿
 - ・管内の県立高校を訪問し、投票を呼びかけた
- 〈壱岐地方書記室〉
- ・壱岐ケーブルテレビに出演して投票参加等を呼びかけた
 - ・高校生が利用する路線バス内にポスターを掲示
 - ・地元紙へ啓発内容の掲載（島内2社）
- 〈対馬地方書記室〉
- ・ガソリンスタンド等へ啓発物資を配置し配布
 - ・Facebookを利用して随時情報発信する。

21. その他

- ① 選挙管理委員会書記及び市町村課職員の期日前投票（10月18日）
- ② 各課宛一斉メール（10月10日）
- ③ ポータルサイトログイン画面で告知（10月12日～）
- ④ 職員への一斉メール（10月13日）
- ⑤ ポータルサイトお知らせ欄で周知（10月19日～21日）
- ⑥ 庁内放送（10月13日～）

